



市政広報テレビ番組「市長といっちゃんの～SASEBOのいま、これから～」の九十九島ロケの様子（16ページ参照）

広報  
No.671

# させぼ



広報させぼ 編集長  
「キューちゃん」

## 特集「食育」を考える

2～7p

### 今月の主な内容

9月定例会市議会、市民相談室など	8～11p
イベント、施設だより	12～15p
市民の広場	16～17p
歴史散歩、カレンダー、テレホンガイド	26～27p
九じろうの取材日記	28p



PUBLIC RELATIONS SASEBO

## 九じろうの 取材日記

### 子育て座談会



市長と参加者が輪になって座り、意見が交わされた「子育て座談会」

市では、子育て支援の施策について、子育て世代の生の声を聞くために、8月23日、子育て座談会を開催しました。  
会場のふれあいセンター（花園町）では、光武市長と子育て中の母親16人が意見を交わしました。

#### 子育てについて 思い思いに話し合い

最初に市長から、自分の子育てを振り返って「私たちの世代は、父親が積極的に子育てをすることはほとんどありませんでした。皆さんに比べると、私は子育ての落第生かもしれません。きょうは、皆さんのお話を聞いて今後の子育て支援の参考にしたいと思えます」との話がありました。  
父親の子育て参加については、参加者からも、もつと男性が子育てに参加できるような制度があればいいという意見がありました。これについて市側から、父親の育児教室や親子で参加できるイベントなどが紹介されました。



市の施策などを説明する光武市長（中央）

参加者からは、「子どもがソフトボールをしていることで、父親をはじめ家族みんなで応援するなど家族の時間を持つことができている」、「ここ何年かで親子のイベントにお父さんの参加が増えた」などの意見がありました。



参加者の輪に入る子どもたちもいて、リラックスした雰囲気になりました

#### 子育てしやすい環境整備や 利用しやすい制度づくりを

座談会では、「子どもを守る環境整備を」、「福祉医療制度などを利用しやすいものに」、「保育園などを充実させ少子化対策を」などの意見が出されたのに対し、市長からはインフルエンザにかかる費用の一部助成や子ども子育て応援センター設置などの市の子育て支援策について説明がありました。

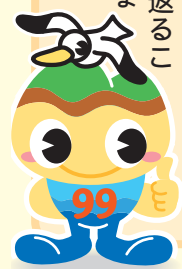
参加者の北川知美さん（6歳児の母）は、「市の施策などについて、市長自ら分かりやすく説明してもらい、充実した時間を過ごすことができました。ただ、あつという間に時間が過ぎてしまい、もう少し時間があればと思います。今後このような場を設けてくれることを心待ちにしています」と感想を話しました。  
市では今後も、子育て支援の施策について、市民との情報交換の場を開催する予定にしています。



会場の託児スペース

#### 編集長から「一言」

「黒酢が体によかるとってばい」とテレビの健康番組を見ながら夜食を食べてたり、「やっぱり食習慣は大事よね」と「食育」の記事を書きながら、お菓子に手が伸びてたり…。気がつく、BMI値は信じられない数値に記録を更新。「食育」は振り返るところから始めましょう。（T）



お尋ね 保健所内・総務企画課  
☎0956・24・1111

広報 させぼ

平成18年10月1日発行

佐世保市役所企画調整部秘書課広報係 TEL0956-24-1111 FAX25-2184

〒857-8585(市役所専用)長崎県佐世保市八幡町1-10 http://www.city.sasebo.nagasaki.jp 印刷/中央印刷有限公司



この「広報させぼ」は古紙配合率100%の再生紙と大豆油インクを使用しています。